

2019年度

Gap Year Program

Murakami Ryusei



Otaru University of Commerce

アウトライン

- Kapi'olani Community Collegeについて
- 自己紹介
- 留学費用
- GAP YEAR PROGRAM を通して学んだこと
- 最近の活動について

2019.08 – 2019.12

Hawai'i



Kapi'olani Community College *(KCC)*



- University of Hawai'i Systemに属するコミュニティカレッジ
- リベラルアーツ、観光、美術、料理、医療など多様な分野を専門的に学べる
- 多くの学生が卒業後、ハワイ大学マノア校に編入
- キャンパスが、有名観光地であるダイヤモンドヘッドの麓



1日のスケジュール

8:00 起床

朝食

11:00 大学へ

* 日本の大学よりゆったりした生活

クラス

16:00

* 放課後、友達とランチやスイーツ・買い物！

* 土日は友達と海に行くなど
ハワイの自然を満喫！！

18:30 夕食 with ホストファミリー

20:00 宿題などの勉強、家事、ファミリーとの談笑 など

24:00 就寝

Kapi'oplani Community College

(KCC) での授業

English for Speaking of Other Languages

ESOL 94

- 留学生のための英語クラス
- Writing（英作文）に重点
- 2時間×4（月～木）
- 地球環境について（セメスターごとにテーマ変更）

- 毎日会うため、仲良い友達ができ、交友関係においても大切なクラス！

ESOL Classmates



* 右から 3 人目が私

Introduction to Ceramics

- 湯呑みやお茶碗などの陶芸を作るクラス
- 2時間半×2（月.水）
- 日本でしたことがなく
貴重な経験になりました！
新しい趣味ができました😊



Front Office Management

- 2時間5分 × 2 (火・木)
- ホテルのフロントでのサービス、マネジメントや会計について、ホテルに関する様々なことについて学ぶ
- 実際にホテルに行き、インタビューや研修
- クラスの多くがホテル業界で働きたいという明確な将来のビジョンを持っており、意識が高く、良い刺激に！

留学費用

- ホームステイ 約13万円（1ヶ月）×5ヶ月
 - 授業料 約50万円
 - 食費 約20万円
 - フライト代 約10万円
 - その他（娯楽など） 約20万円
- 合計 約165万円

150万円の奨学金が支給されたため、自己負担額は約15万円

2022年度に実施するキャップイヤープログラムは、派遣期間が8ヶ月間となり、留学費用の見積は270万円程度となる予定です。また、奨学金の支給額は、100万円程度を計画しています。

Gap Year Program を通して学んだこと



1. 自分の体で経験すること

様々な考え方、バックグラウンドを持つ人と話す
行ったことのないところへ行く
見たことのない景色を見る



世界が広がる

考え方が柔軟に

インターネットの情報だけでは学べないこと

恐れずにチャレンジ、行動しよう

2. Time is money

時間＝限りがあるもの

あっという間の人生

たった5ヶ月の留学

時間を決して無駄にしない

3. 大切な出会い

人との関わり方の大切さ

友達、ファミリー

人種、国籍なんて関係ない

世界には様々な人がいて
たくさんの素晴らしい人がいる

一期一会

一生の友達

たくさん話して
笑って
夢を語って

たくさんの素晴らしい思い出

ESOL classmates



Host family



*共に一番左が私

帰国後、社会の変化

- 新型コロナウイルスの発生 → オンライン化
- デジタル化
- グローバル化
- 終身雇用の終焉
- AI、ロボットの進歩

これから必要なスキル

- 変化する社会への対応力・適応力
- デジタルスキル
- グローバル化に対応するための複数の言語スキル
- 会社や学校に依存せず自分で考え、行動するスキル
- AI、ロボットに「とって代わられないスキル」

Gap year の経験を活かす

- 自立、自律、自主性
- 行動力
- 多様な価値観への適応力、対応力
- 常識に囚われない特異性
- 人生における大切な教訓

帰国後の活動

- ベンチャー起業に長期インターン
- 会社を設立
- 国内留学
- プログラミングを学ぶ
- 陶芸サイトを自作し、自分の作品を販売

長期インターン

- 今春からベンチャー企業に参加
- 中小企業のデジタル化の支援
- オンライン家庭教師

陶芸サイト

- 自分で製作したサイトで
自分で制作した陶芸作品を販売している



ceramics

どんな人生を送りたい？

Gap Year Program を通して、英語力の向上だけでなく時間の大切さを再確認するなど、生きていく上で大切なことについても学ぶことができました。

また、様々な人、考えを持つ人とたくさん話をしたこと、自分の目で、経験したことのない世界を見たことによって日々、様々な刺激を受け、考え方が柔軟になり、自分の将来に対する考え方が広がりました。この精神的な成長と将来に関する考え方の変化は、Gap Year Program の最も良い点です。

自分の将来について深く考えることができ、これからの大学生活をより有意義に、そして後悔しない人生選択につながります。

将来、具体的なことが決めかねている人、何かきっかけが欲しい人ぜひ、このGap Year Programを検討してみてください！

Gap Year Program

Ryusei Murakami

* 何か質問などあれば、気軽に連絡してください！

Instagram ... mujitou__